「日医標準レセプトソフト」

ORCA Project

システムパッケージリリース情報
【Version 5.1.0】

2019 年 1 月 16 日

日本医師会ＯＲＣＡ管理機構

改訂内容

2018年12月20日　初版

2019年 1月16日　1-1 (6)APIの削除についてを追加

５その他　5-1 APIの削除を追加

1 パッケージリリースについて

1-1 注意事項

(1) アップグレード前の作業について

このパッケージへアップグレードするとマスタ分離対応により、マスタデータ移行処理を行うことになります。

アップグレードを行う前には、最新の状態（プログラム更新、マスタ更新）を行ってください。

(2) データベースのバックアップについて

このパッケージへアップグレードするとデータベースの変更が行われます。

アップグレードを行う前には必ずデータベースのバックアップを行い、エラーが発生していないことを確認してください。

アップグレード中にエラーが発生した場合に、アップグレード前のバックアップが正常に行われていない場合は修復不可能となります。
また、グループ診療のためデータベース変更では、システム管理に記録されている医療機関 ID（アップグレード処理日に有効なもの）と異なる医療機関 ID を持つ行を無条件に削除します。
よって、アップグレードは正常に終了しても、システム管理に想定を超えた内容の登録があった場合、すべて行削除される可能性もあります。この場合もバックアップが正常に行われていない場合は修復不可能となります。

このような状態にあっては、サポートセンターへ問い合わせをされても、サポートの対象とは認めませんので悪しからずご了承ください。

(3) dbs 等コマンドの廃止について

ORCA Project　Copyright(C)2018 ORCA Management Organization Co.,Ltd.All rights reserved.

ミドルウェア(panda)より提供していた dbs コマンドを廃止しました。
dbs を使用している場合は見直しをする必要があります。
・レセ電ビューア・・接続設定の見直しを行ってください。
・医見書・給管鳥・・日レセとの連携ができなくなります。

その他の廃止したコマンドは以下となります。
dbmaster
dbslave
dblog

(4) 処理時間について
パッケージアップグレードによりテーブルの構造変更を行います。
変更を行うテーブル数も多いうえに対象のテーブルに格納されている行数が多い場合は、マシンの性能（スペック）にもよりますがかなり処理時間がかかると予想されますのでバージョンアップの計画を立てて行うようにしてください。
お昼の休憩時間等にパッケージアップグレードを行うということは避けていただいた方が無難です。業務に支障をきたさない時間帯に余裕をもって行ってください。

(5) 画面解像度について
Ubuntu 18.04 で画面解像度が XGA(1024×768)の場合、glclient2 から接続すると、日レセ業務画面全体が表示できません。画面解像度を再設定してください。

(6) API の削除について
サポート対象外の API について、当パッケージで削除しました。詳細は、「5-1 API の削除」を参照してください。

1-2　日レセパッケージ

バージョン 5.1.0
対応 OS
・Ubuntu 18.04 LTS(Bionic Beaver) 64bit
・Ubuntu 16.04 LTS(Xenial Xerus) 64bit

1-3　クリーン・インストール

公式ホームページの「日医標準レセプトソフトのダウンロード・インストール」をご参照ください。

(1) Ubuntu 18.04 LTS(Bionic Beaver)版
以下のページをご参照ください。
http://www.orca.med.or.jp/receipt/download/bionic/
(2) Ubuntu 16.04 LTS(Xenial Xerus)版
以下のページをご参照ください。
http://www.orca.med.or.jp/receipt/download/xenial/

1-4　アップグレード・インストール

アップグレード方法について説明します。
※Ubuntu 16.04 LTS(Xenial Xerus)版の場合を主な例とします。

Copyright(C)2018 ORCA Management Organization Co.,Ltd.All rights reserved.

(1) データベースをバックアップします。
アップグレードの前には必ずデータベースのバックアップを行ってください。
バックアップの方法

```
$ sudo -u orca pg_dump -Fc orca > (バックアップファイル名)
```

(2) スキーマチェックを行います。
現在のデータベースの状態をチェックします。
最新のチェックファイルによりチェック処理を行うため以下の方法により処理を行います。

```
$ wget http://ftp.orca.med.or.jp/pub/etc/jma-receipt-dbscmchk.tgz
$ tar xvzf jma-receipt-dbscmchk.tgz
$ cd jma-receipt-dbscmchk
$ sudo bash jma-receipt-dbscmchk.sh
```

処理が終了したらメッセージが表示されます。作業ディレクトリ(jma-receipt-dbscmchk/)に jma-receipt-dbscmchk.log というファイルが作成されます。
ファイルの内容を確認してください。
整合性に問題なしと出ればスキーマは問題ありません。

(3) apt-line の追加をします。
日レセパッケージを取得するための apt-line を追加します。
[bionic の場合]
apt-line の設定ファイル(jma-receipt-bionic51.list)を公式ウェブサイトから取得し、/etc/apt/sources.list.d 以下に配置します。

[xenial の場合]
apt-line の設定ファイル(jma-receipt-xenial51.list)を公式ウェブサイトから取得し、/etc/apt/sources.list.d 以下に配置します。

```
$ sudo wget -q -O ¥
  /etc/apt/sources.list.d/jma-receipt-xenial51.list ¥
  http://ftp.orca.med.or.jp/pub/ubuntu/jma-receipt-xenial51.list
```

(4) パッケージをダウンロードします。

```
$ sudo apt-get update
$ sudo apt-get dist-upgrade -dy
```

ダウンロード中に中断されたなどエラーが発生していないことを確認します。エラーが発生し終了した場合は再度ダウンロードを行います。

(5) アップグレードします。

```
$ sudo apt-get install jma-receipt
$ sudo apt-get dist-upgrade
```


Copyright(C)2018 ORCA Management Organization Co.,Ltd.All rights reserved.

1-5 データベースセットアップ処理

(1) 既存のデータベースのエンコーディングが UTF-8 の場合は設定ファイルを作成します。
「 /etc/jma-receipt/db.conf 」というファイルを以下の内容で作成します。

```
DBENCODING="UTF-8"
```

注意
セットアップ処理スクリプトでは、データベースエンコーディングのデフォルトを EUC-JP とします。
既存データベースのエンコーディングが UTF-8 の場合は、設定ファイル作成は必須となります。

(2) コマンドを実行します。

```
$ sudo jma-setup
```

1-6 日レセの起動

データベースセットアップ処理が終了しても日レセは自動で起動しませんので、以下のコマンドで起動します。

```
$ sudo systemctl start jma-receipt
```

留意事項

systemd により処理メッセージが表示されませんので、以下のコマンドで確認ができます。

```
$ journalctl -xe -u jma-receipt
```

また、パッケージインストール後、最初の起動時には起動しない場合があります。
一度停止コマンドを入力してから起動コマンドを入力してください。

```
$ sudo systemctl stop jma-receipt
$ sudo systemctl start jma-receipt
```

1-7 アップグレード後の初期画面

日レセが起動したらクライアントアプリケーションから日レセへ接続します。
画面中央に赤字で「マスタデータ移行処理が未実施です。管理者まで連絡してください」とメッセージが表示されます。
これは、後で説明しますマスタデータ移行処理が実施されていないために表示されますので、ここでは無視して次へ進みます。

1-8 プログラム更新処理

プログラムの緊急修正情報があるか確認を行ってください。
緊急修正情報がある場合は、必ず業務メニュー画面より「プログラム更新」を行ってください。

1-9 データベーススキーマ変更の確認について

業務メニューからの「92 マスタ更新」を選択するとデータベースの構造バージョンを確認

Copyright(C)2018 ORCA Management Organization Co.,Ltd.All rights reserved.

できます。
正常にアップグレード（インストール）が完了すると「構造 ver（自）」及び「構造 ver（ORCA）」の表示は次のようになります。

「S-050100-1-20181114-1」　※平成 30 年 12 月 20 日現在

また、/var/log/jma-receipt/orca-db-install-5.1.0.log というファイルが作成されますので “ERROR” という文字が含まれていないか確認します。

```
$ grep ERROR /var/log/jma-receipt/orca-db-install-5.1.0.log
```

さらに、スキーマチェックを行います。

```
$ cd jma-receipt-dbscmchk
$ sudo bash jma-receipt-dbscmchk.sh
```

不整合が発生していないことを確認します。

1-10　マスタデータの移行処理について

パッケージをアップグレード後には、必ずマスタデータの移行処理を行います。
点数、チェック、一般老人置換、保険者、住所の各マスタは、ユーザーにより変更が可能でした。5.1.0 からはユーザーが変更したマスタコードについては、ユーザーが管理するということになります。よって、マスタデータの移行処理により、アップグレード前にユーザーが変更した内容を抽出し、ユーザー管理用として登録します。

この処理では、アップグレード前のマスタと標準提供マスタの突き合わせを行います。よって、jma-setup により各マスタは標準提供データがセットアップされます。

(1) アクセスキーの設定を確認します。
この処理では、ライセンスマスタである保険者マスタも該当しますので、必ずアクセスキーが必要になります。「92 マスタ更新」からマスタ更新管理一覧画にて「キー取得」ボタンが表示されている場合は、アクセスキーが未設定ですので設定をします。

(2) 保険者マスタ（標準提供）をツールにより、より最新の状態に更新します。

```
$ wget http://ftp.orca.med.or.jp/pub/etc/tools/jma-master-setup.tgz
$ tar xvzf jma-master-setup.tgz
$ cd jma-master-setup
$ sudo -u orca ./jma-master-setup -r -m 9 1
                                   ※オプションの最後は医療機関識別番号です
グループ診療構成の場合は、登録されている医療機関識別番号分をすべて実行します。
```

(3) マスタデータ移行処理を実行します。
グループ診療構成の場合は、医療機関の数にもよりますが少々時間がかかります。

```
$ sudo /usr/lib/jma-receipt/bin/jma-migrate
```

留意事項
処理中に「overflow on numeric ABS(value) >= 10^5 for field with precision 10 scale 5 maxweight = 5, i=0, var->ndigits=6」と出力する場合がありますが、エラ

Copyright(C)2018 ORCA Management Organization Co.,Ltd.All rights reserved.

ーではありませんので無視してください。

(4) 処理結果を確認します。
/var/log/jma-receipt/(hospnum)ORCBMIG(xxxx)-prf.csv のようなファイルが作成されますので確認します。　※(hospnum)及び(xxxx)の部分は以下で説明
(hospnum)は、システム上の医療機関を識別する番号で通常は 01 です。グループ診療構成の場合は、02 以上が有り得ます。
(xxxx)は、各マスタを表す名称となります。
点数　　　　：ORCBMIGTENSU-prf.csv
チェック　　：ORCBMIGCHK-prf.csv
一般老人置換：ORCBMIGSRYCDCHG-prf.csv
保険者　　　：ORCBMIGHKNJAINF-prf.csv
住所　　　　：ORCBMIGADRS-prf.csv

1-11　マスタ更新データの提供について

パッケージをアップグレードしただけでは各種マスタは更新されません。必ず業務メニュー画面より「92 マスタ更新」を行ってください。
業務メニュー画面の「92 マスタ更新」を選択しマスタ更新管理一覧画面より「更新」ボタン(F12 キー)を選択すると更新処理を開始します。
提供されているマスタ更新データの最新情報は公式ホームページあるいは業務メニュー画面の新着情報をご確認ください。

マスタ更新処理プログラムは、/var/lib/jma-receipt/master/01/orca-mstlog/ にログを書き出します。拡張子が ERR というファイルが空(0 バイト)でない場合は、対となるファイル名の拡張子 PRF というファイルの内容を確認します。
（/var/lib/jma-receipt/master/01/orca-mstlog/ の 01 は医療機関識別番号です。）

２　Version5.0.0 に対する修正プログラム提供内容

Version5.0.0 システムに適用させるため提供した修正プログラムについては、すべて当該バージョンに含まれています。提供したプログラムの修正内容については、公式ホームページあるいは業務メニュー画面の新着情報をご確認ください。

３ クライアントアプリケーションについて

3-1　利用可能なクライアントアプリケーション

バージョン 5.1.0 リリース版で利用可能なクライアントは以下となります。
・glclient2
　panda-client2 1:3.0.0+p7 以降

・monsiaj
　2.0.11 版以降
　(http://ftp.orca.med.or.jp/pub/java-client2/monsiaj-bin-2.0.11.zip)

Copyright(C)2018 ORCA Management Organization Co.,Ltd.All rights reserved.

4 データベースの変更について

4-1 新設スキーマ

マスタ更新対象のテーブルの中でユーザーメンテナンスが可能なテーブルを一部移動しました。
この対応として public スキーマに今までと同様のテーブル名で view（ビュー）を作成しています。

4-2 変更テーブル一覧

点数付加	TBL_TENSUPLUS	項目追加
ジョブ管理情報	TBL_JOBKANRI	項目追加

4-3 新設テーブル一覧

住所	master.TBL_ADRS_MASTER
チェック	master.TBL_CHK_MASTER
保険者	master.TBL_HKNJAINF_MASTER
一般老人置換	master.TBL_SRYCDCHG_MASTER
点数	master.TBL_TENSU_MASTER
ユーザー住所	public.TBL_ADRS_USER
ユーザーチェック	public.TBL_CHK_USER
ユーザー保険者	public.TBL_HKNJAINF_USER
ユーザー一般老人置換	public.TBL_SRYCDCHG_USER
点数金額	public.TBL_TENSU_PRICE
ユーザー点数	public.TBL_TENSU_USER

4-4 テーブルスキーマ変更における周辺システムとの連携について

カラムの追加やカラムのデータ型を変更しているテーブルがいくつかあります。
日レセと連携を行う周辺システムをご使用の場合は、アップグレードする前に十分に動作確認等を行ってください。
特に ODBC 経由等でデータベースへアクセスされている場合はご注意ください。

5 その他

5-1 API の削除

バージョン 4.8.0 以降でサポート対象外とした API について、当パッケージでは削除しました。

削除した API は以下のとおりです。
削除した API を使用している場合は、移行先 API に変更が必要となります。

削除 API	移行先 API	内容
/api01r/acceptlst	/api01rv2/acceptlstv2	受付一覧取得
/orca11/acceptmod	/orca11/acceptmodv2	受付登録
/api01r/appointlst	/api01rv2/appointlstv2	予約一覧取得
/orca14/appointmod	/orca14/appointmodv2	予約登録

Copyright(C)2018 ORCA Management Organization Co.,Ltd.All rights reserved.

/api01r/diseaseget	/api01rv2/diseasegetv2	患者病名情報取得
/api01r/medicalget	/api01rv2/medicalgetv2	中途終了患者情報一覧取得
/api21/medicalmod	/api21/medicalmodv2	中途終了データ登録
/orca102/medicatonmod	/orca102/medicatonmodv2	点数マスタ情報登録
/api01r/patientget	/api01rv2/patientgetv2	患者基本情報取得
/api01r/patientlst1	/api01rv2/patientlst1v2	患者番号一覧取得
/api01r/patientlst2	/api01rv2/patientlst2v2	複数患者情報取得
/api01r/patientlst3	/api01rv2/patientlst3v2	患者情報取得(氏名検索)
/orca12/patientmod	/orca12/patientmodv2	患者登録
/api01r/system01lst	/api01rv2/system01lstv2	システム管理情報取得

Copyright(C)2018 ORCA Management Organization Co.,Ltd.All rights reserved.